

ヤングフェスタ

青年の力・ふれあい

お祭りだ あーい!

△ノミの市に昔懐かしい品物が

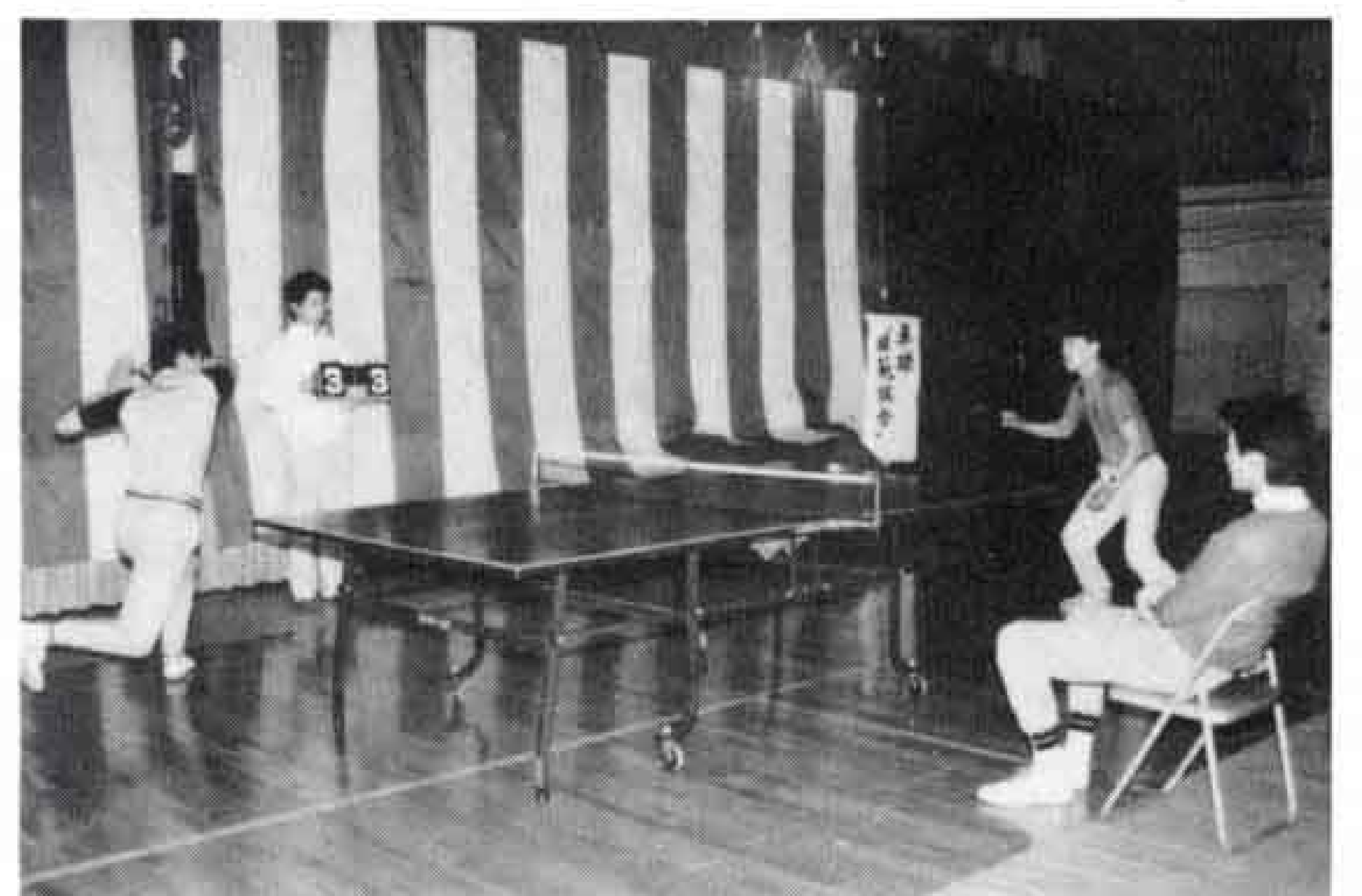


△腹がへっては祭りはできぬ、カレー大盛200円

二月五日(日)、市立青少年センターと広見小学校を会場に、青年の祭り「ヤングフェスタ」が行われました。
ステージでは人形劇、ギター演奏など日ごろの練習成果が披露され、運動場では、クラッシュクッカーなどの展示もありました。また、焼き芋、そば、おでんなどたくさんのお店もでて、お客さんは目も耳も腹も十分満足しました。



△NHK連続テレビドラマ「純ちゃんの応援歌」に出た車もきました!



△開会直後のハッスルプレー

ごみがごみでなくなる日

ミニリサイクル展



△みんな豊富な品物にびっくり

一月二十三日から一週間、広見公民館で「ミニリサイクル展」が開催されました。

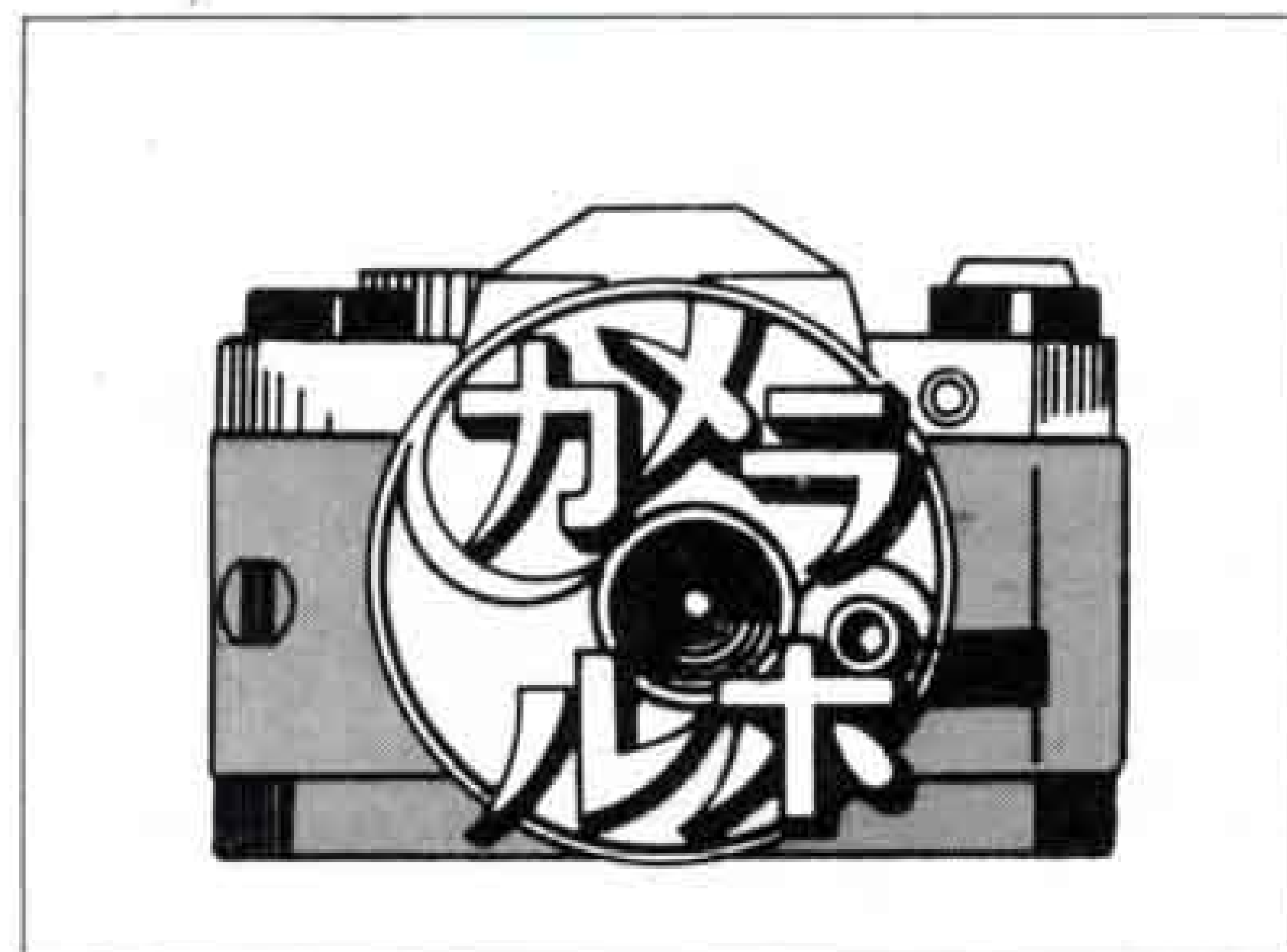
このリサイクル展は、ごみとして出された品物を第一清掃工場の職員が修理・補修したもので展示された百三十六点の品物は、希望申し込みを受け付け、最終日の抽選で当選者に買われていきました。

申し込みの倍率は、ミニバイクの九十六倍を筆頭に、カラーテレビ、ステレオなどに人気が集。また、十六台出品された自転車の倍率は平均二十倍でした。

「捨てる神あれば拾う神あり」



△広見小学校4年生がごみの勉強



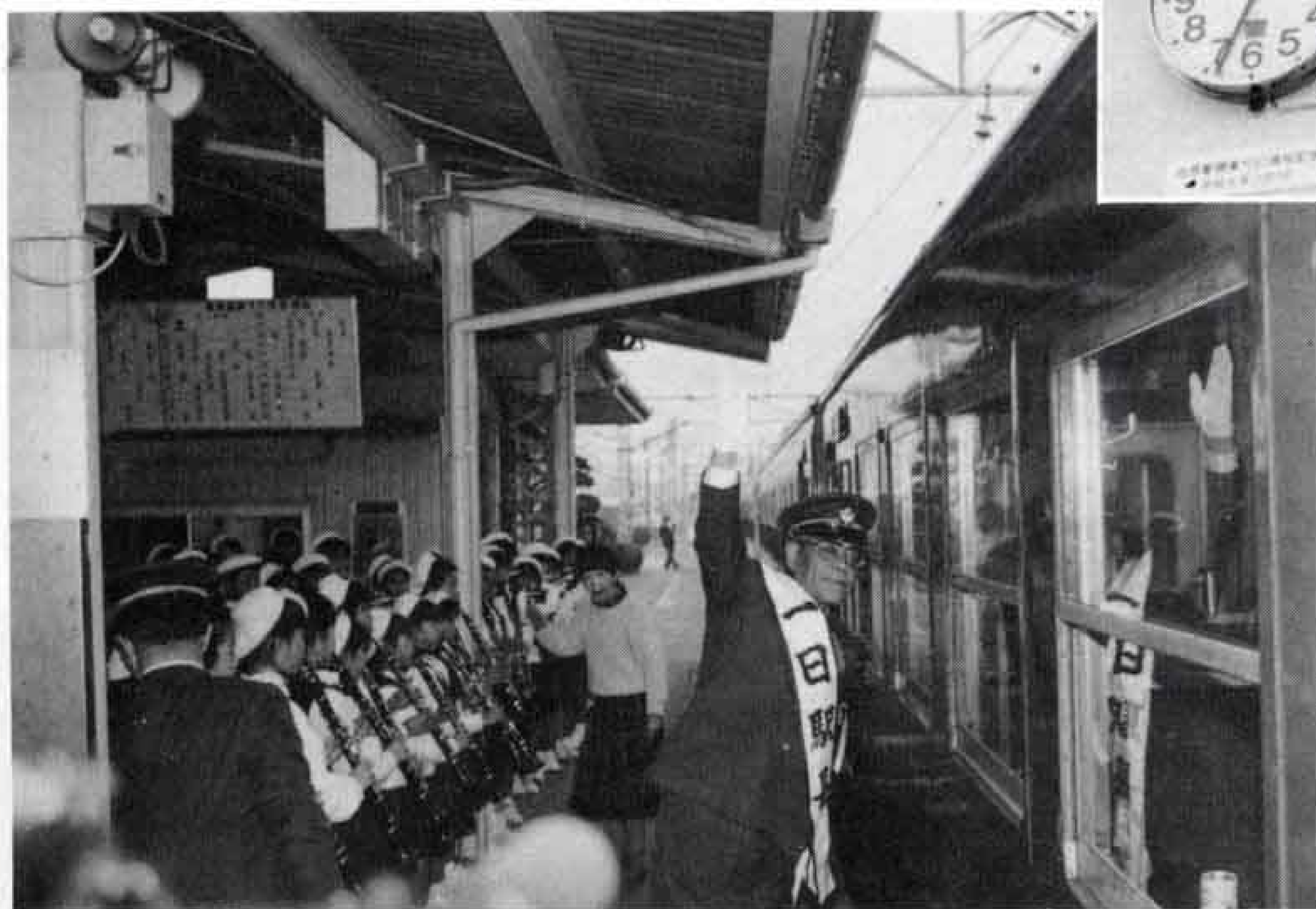
吉原駅が満百歳

吉原駅が開業百周年を迎えた二月一日、地区連合町内会等で組織する実行委員会の主催で、記念行事が行われました。

渡辺市長が一日駅長となつたほか、乗降客への福もちプレゼント、記念植樹などもありました。また北口では、時計の除幕が行われ、開業二百年に向けて新たな時を刻み始めました。



△時計の除幕



△1日駅長出発進行